苫小牧市告示第110号

公募型プロポーザルの実施について

次のとおり公募型プロポーザルを実施するので、公告します。

令和7年3月18日

苫小牧市長 金澤 俊

ネーピア市姉妹都市45周年記念訪問団派遣事業運営業務に関する公募型プロポーザル実施要領

1	業務名	ネーピア市姉妹	k都市45周年記念訪問団派遣事業運営業務
2	業務の目的	苫小牧市では、ニュージーランド・ネーピア市との姉妹都市盟約締結45周年を記念し、苫小牧市からネーピア市へ訪問団を派遣して記念事業を行うこととしており、この訪問団派遣に係る旅行業務等の運営を委託するものである。	
	業務の概要	業務場所	ネーピア市等
		履行期間	契 約 の 日 ~ 令和8年3月31日
3		業務の内容	本業務の仕様書のとおり
		担当部署	総合政策部未来創造戦略室
		提案限度額	3,000,000 円 (税込み)
4	公募型プロポーザルの 実施理由	実施理由	本訪問団派遣事業の実施においては、国外でのツアー実施に対する実績や業務遂行能力、効率的かつ安全性が担保された運用体制、本市が求める効果を見込んだプログラムの構築等を総合的に判断し、業務の目的に最も合致した事業者を選定する必要があるため。
5	実施の公表	公表方法	苫小牧市ホームページでの公告
)		公表日	令和7年3月18日
	実施説明会	開催の有無	開催しない
6		日時	
		場所	
	実施要領の質疑等	方法	質問票(別紙)を添付し、電子メールにて送信すること。 《EーMAIL:mirai@city.tomakomai.hokkaido.jp》 ※電話・口頭などでの個別の対応はしません。
7		受付期間	令和7年3月25日 ~ 令和7年3月31日
		回答期間	受付日 ~ 令 和 7 年 4 月 1 日
		回答方法	苫小牧市総合政策部未来創造戦略室ホームページで公表

	ī	T	
			① 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しないこと。
8	参加資格要件		② 消費税及び地方消費税に滞納がないこと。また、本市の市税に滞納がないこと。
		右の要件を全て満たしていること	参加意向書提出日から契約締結の時までのいずれの日において ③ も、苫小牧市競争入札参加資格者指名停止等措置要領の規定に より指名停止されていないこと。
			④ 北海道内に本社、支店又は営業所もしくは事業所を有する法人事 業者であること。
			⑤ 旅行業法(昭和27年法律第239号)の規定に基づき、第一種旅行業 に登録された者であること。
0	参加意向表明	参加意向書提出期間	令和7年4月1日 ~ 令和7年4月8日
		提出方法	持参もしくは郵送とする
9		提出場所	苫小牧市役所7階 総合政策部未来創造戦略室
		参加資格通知	令 和 7 年 4 月 9 日 参加意向書を提出した全事業者に通知
1.0	伊拉尔斯 加山北	取り止めの有無	提案者が1者又はいない場合プロポーザルを取り止めることができる。
10	実施の取り止め	通知方法	提案者に書面にて通知し、苫小牧市公式ホームページにて掲載する。
		作成方法·添付書類	別紙「提案書作成要領」による。
		提出先	苫小牧市役所7階 総合政策部未来創造戦略室
	提案書作成要領	提出方法	持参もしくは郵送とする
			令和7年4月16日 ~ 令和7年4月23日
		提出期間	〈受付時間:市役所開庁日の午前8時45分から午後5時15分まで〉
11		提出部数	8 部
		提案書の取扱い	提出された書類については、変更を認めない。また、理由のいかん (ご) に関わらず返却はしない。ただし、苫小牧市が必要と認める場合 は、追加資料の提出を求めること、また、記載内容に関する聞き取 り調査を行うことができる。
			提出書類に記載された事項は、企画提案書とあわせて契約時の仕 後書として取り扱う。ただし、本業務の目的達成のために修正すべ き事項があると苫小牧市が判断した場合は、苫小牧市と受託者との 双方協議を行い解決する。
12	応募の辞退	辞退書提出期限	令 和 7 年 4 月 23 日
		実施日	令 和 7 年 4 月 28 日
13	ヒアリング	実施場所	苫小牧市旭町4丁目5番6号 苫小牧市役所内
		実施方法	別紙「ヒアリング実施要領及び評価基準」による
		選定委員会の設置	ネーピア市姉妹都市45周年記念訪問団派遣事業運営業務選定委員会が受託候補者を特定する。
		選定委員会の設置 審査内容	ネーピア市姉妹都市45周年記念訪問団派遣事業運営業務選定委員会が受託候補者を特定する。 企画提案書、ヒアリングの内容を総合的に評価し、採点した合計点の最高 得点の者を特定する。
			企画提案書、ヒアリングの内容を総合的に評価し、採点した合計点の最高
14	受託候補者の特定	審査内容	企画提案書、ヒアリングの内容を総合的に評価し、採点した合計点の最高 得点の者を特定する。
14	受託候補者の特定	審査内容評価項目点数配分	企画提案書、ヒアリングの内容を総合的に評価し、採点した合計点の最高 得点の者を特定する。 別紙「評価基準」のとおり
14	受託候補者の特定	審査内容 評価項目点数配分 最低基準点の設定	企画提案書、ヒアリングの内容を総合的に評価し、採点した合計点の最高 得点の者を特定する。 別紙「評価基準」のとおり 総得点の6割を最低基準点とする。 苫小牧市業務委託プロポーザル実施要領第15条に規定する提案
14	受託候補者の特定	審査内容 評価項目点数配分 最低基準点の設定 失格事由 同点の場合の	企画提案書、ヒアリングの内容を総合的に評価し、採点した合計点の最高 得点の者を特定する。 別紙「評価基準」のとおり 総得点の6割を最低基準点とする。 苫小牧市業務委託プロポーザル実施要領第15条に規定する提案 資格をみたさないこととなったとき 提案者より見積書を徴し、提案限度額の範囲内で価格の低い方を
14	受託候補者の特定 結果の通知・公表	審査内容 評価項目点数配分 最低基準点の設定 失格事由 同点の場合の 決定方法	企画提案書、ヒアリングの内容を総合的に評価し、採点した合計点の最高 得点の者を特定する。 別紙「評価基準」のとおり 総得点の6割を最低基準点とする。 苫小牧市業務委託プロポーザル実施要領第15条に規定する提案 資格をみたさないこととなったとき 提案者より見積書を徴し、提案限度額の範囲内で価格の低い方を 受託候補者とする

16	非特定理由の説明要求	要求方法	書面にて理由を求めることができる(様式任意)
		要求期間	令和7年5月1日 ~ 令和7年5月12日
17	契約保証金	取扱い	契約金額の100分の10。但し免除規定あり。
		実施の公表	① 令 和 7 年 3 月 18 日
		説明会開催	2
		質問の受付期間	③ 令 和 7 年 3 月 25 日 ~ 令 和 7 年 3 月 31 日
		質問に対する回答	④ 受付日 ~ 令和7年4月1日
		参加意向書提出期間	⑤ 令 和 7 年 4 月 1 日 ~ 令 和 7 年 4 月 8 日
		提案資格確認の通知	⑥ 令 和 7 年 4 月 9 日
10	事業スケジュール	提案書提出期間	⑦ 令 和 7 年 4 月 16 日 ~ 令 和 7 年 4 月 23 日
18		辞退届提出期限	⑧ 令 和 7 年 4 月 23 日
		選定委員会(2回目)	⑨ 令 和 7 年 4 月 25 日
		ヒアリング	⑩ 令 和 7 年 4 月 28 日
		選定委員会(3回目)	⑪ 令 和 7 年 4 月 28 日
		結果の通知・公表	⑫令和7年5月1日
		非特定者説明要求	⑬ 令 和 7 年 5 月 1 日 ~ 令 和 7 年 5 月 12 日
		契約の締結	4 令和7年5月14日
	その他	① 本プロポーザ/I ① る。	レに関し、提案者側に生ずる費用については、全て提案者の負担とす
			定後、受託候補者と協議のうえ、業務委託契約の仕様書の確定を行う。 養の結果、必要があれば仕様書の訂正、追加、削除等を行うことができ
19		③ 採用した提案	書等の著作権は苫小牧市に帰属する。
13			レに関し、提案者は、この実施要領に定めるもののほか、「苫小牧市業 ーザル実施要領」その他法令等に定める規定を遵守しなければならな
		⑤ 算が成立しなか	レは、予算の成立を前提に行う準備行為であり、本業務委託における予いった場合には契約を行わないことがある。 予算の減額があった場合に 変更することがある。
20	担当部署	〒053-8722 苫小牧市旭町 TEL:0144- FAX:0144-	政策部未来創造戦略室(南庁舎7階) 4丁目5番6号 担当 白崎 32-6157 内線2739 34-7110 city.tomakomai.hokkaido.jp

※5